

感 染 症	時 代	脅 威 等
天然痘(痘瘡) 人類が根絶した唯一の感染症	BC12世紀：エジプトのミイラに天然痘の痕跡がみられる	エジプト第20王朝第4代ファラオ、ラムセス5世が天然痘で死亡
	BC 5世紀：アテネで疫病(天然痘または麻疹)が広がる	指導者ペリクレスはアテネ市民の決起を促したが、開戦2年目に疫病に倒れ、スパルタに負けた(ペロポネソス戦争：BC431～404)
	AD 6世紀：日本で天然痘が流行、以後、周期的に流行する	AD752、天平の大疫病で奈良の大仏(盧舎那仏)建立
	AD15世紀：コロンブスの新大陸上陸、アメリカ大陸で大流行	
	AD1533年：インカ帝国滅亡、天然痘が大流行	
	AD1980年：WHOが天然痘の世界根絶宣言	
ペスト 黒死病	AD 540年：ヨーロッパの中心都市ビザンチウム(コンスタンチノープル)に広がる	最大で1日1万人の死者が出たといわれる
	AD 565年：ユスティニアヌス皇帝がペストにかかり死亡	東ローマ帝国の人口半減、帝国が衰退
	AD14世紀：ヨーロッパで大流行(ユダヤ人陰謀説流布)	ヨーロッパだけで全人口の4分の1～3分の1にあたる2500万人の死亡といわれる
	AD1665年：ロンドンでペスト流行(犬猫殺処分条例施行)	1679年：オーストリア、ウィーンで15万人余が死亡
新型インフルエンザ	AD1918年：スペインかぜが世界的に大流行(～1920年)	世界で4000万人以上が死亡(当時の世界人口18億人)したと推定される ※1947年「ペスト」(カミュ)刊行
	AD1957年：アジアかぜの大流行(中国南西部で発生、～1958年)	世界で200万人以上の死亡と推定
	AD1968年：香港かぜの大流行	世界で100万人以上の死亡と推定
	AD2009年：新型インフルエンザ(A/H1N1)の大流行	世界の214カ国・地域で感染を確認、1万8449人の死亡者(WHO、2010年8月1日時点)
新興感染症	AD1981年：エイズ(後天性免疫不全症候群、HIV)	過去20年間で6500万人が感染、2500万人が死亡
	AD1996年：プリオン病	イギリスでクロイツフェルト・ヤコブ病と狂牛病との関連性が指摘される
	AD1997年：高病原性鳥インフルエンザ	人での高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)発症者 397人、死亡者249人(2009年1月20日現在)
	AD2002年：SARS(重症急性呼吸器症候群)がアジア中心に広がる	Severe Acute Respiratory Syndrome、9ヶ月で患者数8093人、774人が死亡
	AD2012年：MERS(中東呼吸器症候群)が広がる→2015年再燃	Middle East Respiratory Syndrome
	AD2019年：新型コロナウイルス(COVID-19)が世界的に大流行	
再興感染症	結 核：結核菌によりおこり人から人にうつる慢性感染症	世界で20億人が感染、毎年400万人が死亡
	紀 元 前：エジプトのミイラに結核の痕跡がみられる	
	AD1935年：結核が日本の死亡原因、首位	
	AD1950年：抗生物質により発生減少	
	現 在：抗生物質に対して抵抗性を示す結核菌が現れる	
	マラリア：マラリア原虫をもった蚊(ハマダラカ)に刺され感染	世界で年間3～5億人感染、100～200万人が死亡
	BC14世紀：「マラリア」についての記録	ツタンカーメンがマラリアにかかり死亡
	AD 6世紀：ローマ帝国を中心に大流行	1181年、平清盛、中国からもたらされたマラリアで死亡
	1950年代：農薬殺虫剤DDTなどによる根絶計画実施	AD14世紀、ダンテが「神曲」完成直後、マラリアで死亡
	現 在：DDT抵抗性のハマダラカが出現	
	梅 毒：梅毒トレポネーマによって発生する感染症	
	AD1492年：コロンブス新大陸上陸(ヨーロッパに梅毒持ち込み)	
	AD1512年：日本で梅毒感染者発見される	